

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 がん教育の推進について (20分)</p> <p>文部科学省は2017年度から、がんに対する正確な理解を深め、命の大切さを学ぶ「がん教育」の全国展開を目指した取組を本格化させます。</p> <p>がんは、日本人の2人に1人が生涯のうちに患う「国民病」であり、その原因や予防、検診、治療法などの正しい知識を伝えるだけでなく、命についても考えさせることができるのが、がん教育です。がん教育を通して、自分の命を大切にすることを子どもたちは学びます。ただ、がん教育といっても、保健体育の一環として、生活習慣の改善に焦点を当てる学校もあれば、道徳教育として命や心の問題に重きを置く学校もあります。一定の基準は必要ですが、地域や学校の実情に応じた柔軟な姿勢が大切であります。ある自治体では、がん専門医と医師会、学校、行政関係者らによる「がん教育推進協議会」を設け、連携しております。</p> <p>本市のがん教育の推進を進める必要があると考え、以下質問いたします。</p> <p>(1) 本市の基本的な考えについて (2) 指導内容について (3) 今後の課題について</p>	<p>市長 教育委員会教育長</p>
<p>2 男性介護者支援の進捗状況について (20分)</p> <p>超高齢社会の現在、高齢者の親と子のみ世帯が増加している中で、単身の息子が親を介護する、夫が妻を介護するというケースが急増し、多くの男性が当たり前のように介護をする、そういう時代に入っています。家族関係や地域社会が急速に変容している現在、地域社会からの孤立によって、在宅介護における家族介護者、とりわけ男性介護者が不慣れな家事や離職・転職による経済的な面で困難を抱え、悩みを相談できずに、孤立した介護生活に追い込まれるなどの問題があります。</p> <p>高齢者の介護において男性介護者が将来的に増加していく傾向の中、支援が必要とされる男性介護者に対する市の取組について平成24年第4回定例会で質問をいたしました。これまでの進</p>	<p>市長</p>

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>捗状況について以下伺います。</p> <p>(1) 支援と見守りについて</p> <p>(2) 今後の課題について</p>	